

取組の概要

地域全体が健康で明るく長生きできることを目指し、百歳体操やイベントなど複数の事業を展開している。けんこう祭りやラジオ体操では幅広い年代が参加し、地域の交流・繋がりづくりにもなっている。中には交通手段がない人もいるため、乗り合いをしたり、イベントの準備には消防団など様々な地域の団体が協力をして、地域全体で活動を継続している。

グループについて

人数：311名
 (概ね参加割合 5割)
 年齢層：保育園児～90代
 活動年数：21年1ヶ月
 週1回以上

取組の詳細

- 「百歳体操」：週1回開催。新型コロナの感染予防対策として2部に分けて実施(9:30~、10:30~)。コロナ禍でも工夫して活動を続けている。
- 「出前講座」：江津市や済生会江津総合病院等の協力により、認知症や高齢者の食育、こころの健康についての出前講座を実施。
- 「はしまの場」：かかりつけ医受診後、地域住民が集える場として、毎週月曜日の午後から開催している。(現在はコロナの影響で中止中。)
- 「けんこう祭り」：地元診療所医師による講演や軽スポーツ、体力測定を実施。
- 「いい歯の日に合わせた啓発」：口腔ケアのパンフレットの配布。咀嚼力ガムを使った噛む力のチェックを実施。
- 「ラジオ体操」「小学生のサマースクール」：お年寄りが普段会えない子どもたちや親と交流を深める良い機会となっている。
- 「健康教室への参加」：市内20カ所の健康づくり推進会の交流活動として開催された受動喫煙防止講座、適塩教室、ウォーキング講習会などへ参加し、地域活動の参考としている。



<主体性>

・地域の各団体から役員として参加しており、地域が主導で事業決定・実施が行われている。コロナ禍で活動の継続が難しい中、活動人数の分割や啓発物の郵送など工夫をしながら活動を続けている。

<独自性>

・現在はコロナの影響で開催していないが、地域住民の通いの場として、隣接する花田医院分院の診療日にあわせて、毎週月曜日の午後から「はしまの場」を開催している。受診後気軽に立ち寄りという地区住民の生活に合わせた集いの場を提供することは、生きがいづくりや見守り活動にもなっている。

<地域貢献度>

・高血圧など地域の課題やニーズに合わせて活動を実施している。特にけんこう祭りでは、かかりつけ医の先生の講演もあるため、男性の参加も多く感心が高かった。
 ・地域の子どもから高齢者まで幅広く参加できるように複数の事業を展開している。

<将来性>

・前回の会長賞受賞後は、けんこう祭りやはしまの場など新しい取り組みが広がっている。波積地区まちづくり協議会の構成団体として位置づけられ、公民館のコミュニティーセンター化に伴い、他県への視察などを積極的に行い、新しい取り組みを取り入れている。

PR ポイント

浜田園圏会長賞受賞後は、けんこう祭りやはしまの場など新しい取り組みが広がっている。波積町健康づくり推進会役員は50代、60代の人が多く、比較的若手で構成されており、地域の様々な団体が役員として協力することで、活動の活性化と継続につながっている。また、コロナ禍で活動の継続が難しい中、活動人数の分割や啓発物の郵送など工夫をしながら活動を続けている。